

国立青少年教育振興機構

我が国の青少年教育のナショナルセンターとして、青少年を巡る様々な課題へ対応するため、青少年に対し教育的な観点から、より総合的・体系的な一貫性のある体験活動等の機会や場を提供するとともに、青少年教育指導者の養成及び資質向上、青少年教育に関する調査及び研究、関係機関・団体等との連携促進、青少年教育団体が行う活動に対する助成を行い、我が国の青少年教育の振興及び青少年の健全育成を図ることを目指しています。

子どもゆめ基金

「子どもゆめ基金」は、衆議院・参議院の超党派の国会議員により構成される「子どもの未来を考える議員連盟」が子供の未来のために有意義な基金の創設を発意し、平成13年4月に創設されたものです。

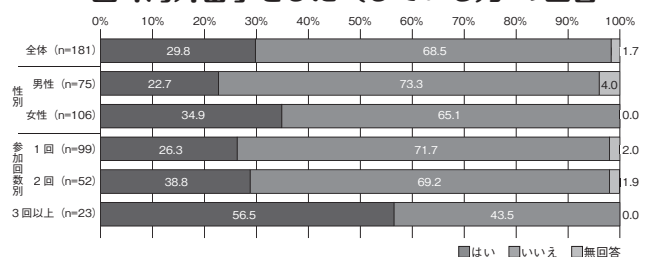
未来を担う夢を持った子供の健全育成を推進するため、民間団体が実施する自然の中でのキャンプや科学実験教室等の体験活動、絵本の読み聞かせ会等の読書活動、子ども向け教材を開発・普及する活動への支援を行っています。

ミクロネシア事業の参加者は、その後、積極的に海外留学をしています。

- 本事業参加者の29.8%が本事業参加後、「海外留学をした(している)」と回答しており、日本人大学生全体の留学者の割合の2.15%※1と比べて大きく上回っています。

※1 日本人大学生全体の留学者の割合は下記により算出
 ①日本から海外への留学者数(平成24年度):60,138名
 (「ユネスコ統計局,OECD,IIE等における統計」平成27年2月:文部科学省)
 ②高等教育機関在籍日本大学生数(平成24年度):2,796,057名
 (「平成24年度学校基本調査(確定値)」平成24年12月:文部科学省)
 ※日本人大学生全体の留学者の割合:①÷②×100=2.15%

図「海外留学をした(している)」の回答



出典「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」日本人参加経験者に係る追跡調査報告書(平成28年4月)

ミクロネシア諸島自然体験交流事業

1. 事業趣旨

「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」は、日本とミクロネシア諸島の国々の青少年の国際交流を通して、グローバル社会に対応した高い国際感覚を備えた青少年を育成することを目的としています。

2. 後援（予定）

外務省、文部科学省、マーシャル諸島共和国、ミクロネシア連邦、パラオ共和国

3. 主催

独立行政法人国立青少年教育振興機構

4. 訪問地域（予定）

マーシャル諸島共和国、ミクロネシア連邦（ポンペイ州）、パラオ共和国

※参加者は、3地域のチームに分かれます。

5. 事業期間

平成29年7月24日（月）～8月2日（水）（10日間）

※7月24日（月）は、国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）に集合し、1泊の事前研修（参加者研修会）を行います。

6. 活動内容

（1）海や森林での活動プログラム

豊かな自然の残る地域を訪問し、サンゴの美しい海での遊泳、亜熱帯のジャングル散策などを行います。自然を観察し、自然・環境の大切さや雄大さを学びます。

（2）安全を重視した野外生活体験

自然の中のロッジ（小屋）で宿泊を行います（食料、飲み物や野外生活用具を準備します）。野外生活体験ではシャワーもトイレを流すのも雨水と汲んできた海水だけです。水の貴重さと自然の大切さを学びます。

（3）ホームステイ

島の人たちが普段どのような生活をしているのか、一緒に過ごすことにより異文化を体験し、交流を深めます。

（4）スポーツやレクリエーション

訪問先の同世代の子供たちと、スポーツや歌やおどりの披露を通して、文化交流を行います。
※気象状況などにより、活動内容が変更される場合があります。

7. 募集人員

日本国内に在住している小学5年生から中学2年生までの児童・生徒 48名

8. 応募資格

- (1) 初めて出会う日本や外国の子供とともに仲良くスポーツやレクリエーション活動、生活ができること。
- (2) 自分の身のまわりのことは、自分でできること。
- (3) 自然の中でのキャンプや海や森の中での活動ができること。
- (4) 普段の生活と異なった場所で共同生活ができること。
- (5) いつも飲んでいる薬がある場合、決められた飲み方、飲む量を自分で確認して飲むことができること。
- (6) 飛行機や船などを利用した長時間の移動ができること。
※平成26(2014)年度～平成28(2016)年度「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」の参加者は、応募できません。

9. チーム編成

子供(参加者)8名とリーダー1名、サブリーダー1～2名で1グループとし、2グループで1チームが構成されます。各チームにはディレクター、コーディネーター、通訳、看護師が各1名配置されます。

10. 参加費

ひとり 75,000円

(往復航空運賃、期間中の宿泊費及び食事、研修、見学などの活動費の一部に充当されます。)

11. 参加申込方法

(1) 全国公募

別紙「参加申込書」及び「健康状態調査票」に必要事項を記入のうえ、送付してください。

(2) 団体推薦

「体験の風をおこそう運動推進委員会」に所属する団体のうち、下記に記載のある団体については、団体推薦枠を設けております。

所属団体の代表者から推薦を希望する者については、所属団体へ直接お問い合わせください。

【体験の風をおこそう運動推進委員会 所属団体一覧】

- ・公益社団法人ガールスカウト日本連盟
- ・公益社団法人全国子ども会連合会
- ・公益財団法人修養団
- ・公益社団法人日本PTA全国協議会
- ・公益財団法人ハーモニィセンター

12. 参加申込書類提出の締切

平成29年5月12日(金)必着

13. 選考

応募資格を満たした申込者を対象に、厳正な選考のうえ決定いたします。

選考にあたっては学年・男女の比率などを考慮して行ないます。

14. 参加決定の通知

参加決定者には平成29年5月31日(水)頃に、参加決定通知書等の書類を発送いたします。
なお、参加補欠者、選考に漏れた方には、その旨の書面を発送いたします。
※お住まいの地域により書類の到着が遅くなる場合があります。

15. 注意事項

- (1) 「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」参加決定の通知を受けた方は参加費の振込を期日までにお済ませください。参加費の納入をもって参加確定とします。期日までに手続きを完了されない場合、参加できなくなることがあります。
- (2) 本事業では、チーム編成・派遣先の希望・部屋割り等のご要望は受け付けておりません。
- (3) 申込書に記載された個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、機構の教育事業等に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。なお、活動中の様子を当機構の事業に関する報告書や広報・報道記事等に使用し、ホームページにも掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。
- (4) 派遣地域の医療機関については、外務省ホームページ「世界の医療事情」をご参照ください。
 - ・外務省:世界の医療事情 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/>
 - ・外務省: 海外安全ホームページ
<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcareahazardinfo.asp?id=22>

16. 参加申込から出発までの流れ

① 参加申込書類提出	平成29年5月12日(金) 締切
↓	
② 参加決定の通知	平成29年5月31日(水) 頃発送
↓	
③ 参加費の振込み期限(参加確定)	平成29年6月12日(月) 締切
↓	
④ 最終案内等の到着	平成29年7月10日(月) 頃

17. お問い合わせ・参加申込書類送付先・機構ホームページ

独立行政法人国立青少年教育振興機構 「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」担当係 住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号 電話：03-6407-7756 ■受付： 月曜～金曜（※土曜・日曜・祝日は受け付けておりません。） ■受付時間：10時～17時（12時～13時を除く） ■国立青少年教育振興機構本部 教育事業一覧ホームページ http://www.niye.go.jp/services/plan/honbujigyo.html ■子どもゆめ基金ホームページ http://yumekikin.niye.go.jp/
--

事業スケジュール

●マーシャルチーム日程

	7/24 (月)	25 (火)	26 (水)	27 (木)	~	7/31 (月)	8/1 (火)	2 (水)
午前		成田発 ↓	グアム発 ↓	○自然体験 マーシャル島内で環境保全や、海辺の活動などの自然体験活動を行います。			マーシャル発 ↓	グアム発 ↓
午後	集合 13:00 参加者 研修会	グアム着	マーシャル着	○野外生活体験 自然の中のロッジで、宿泊体験を行います。			グアム着	成田着 合同学習 発表会 解散 14:00頃
				○異文化交流体験 現地の子供たちと異文化交流をします。				
				○ホームステイ 現地の子供たちの家庭に一泊します。				

●ミクロネシア（ポンペイ州）チーム日程

	7/24 (月)	25 (火)	26 (水)	27 (木)	~	7/31 (月)	8/1 (火)	2 (水)
午前		成田発 ↓	グアム発 ↓	○自然体験 ポンペイ州内で環境保全や、海辺の活動などの自然体験活動を行います。				グアム発 ↓
午後	集合 13:00 参加者 研修会	グアム着	ポンペイ着	○野外生活体験 自然の中のロッジで、宿泊体験を行います。			ポンペイ発 ↓	成田着 合同学習 発表会 解散 14:00頃
				○異文化交流体験 現地の子供たちと異文化交流をします。			グアム着	
				○ホームステイ 現地の子供たちの家庭に一泊します				

●パラオチーム日程

	7/24 (月)	25 (火)	26 (水)	~	7/31 (月)	8/1 (火)	2 (水)	
午前		成田発 ↓		○自然体験 パラオ島内で環境保全や、海辺の活動などの自然体験活動を行います。			パラオ発 ↓ グアム着	グアム発 ↓
午後	集合 13:00 参加者 研修会	グアム着 ↓ パラオ着		○野外生活体験 自然の中のロッジで、宿泊体験を行います。			グアム滞在	成田着 合同学習 発表会 解散 14:00頃
				○異文化交流体験 現地の子供たちと異文化交流をします。				
				○ホームステイ 現地の子供たちの家庭に一泊します				

注1：このスケジュールは予定であり、今後内容が一部変更する場合があります。野外生活体験の宿泊体験以外は、ホテルに滞在します。

注2：気象条件などにより、野外生活体験を含む自然体験プログラムを変更及び中止する場合があります。

参加申込書記入例

平成29年度ミクロネシア諸島自然体験交流事業
参加申込書

平成29年5月10日現在

ふりがな	きこう たろう	生年月日	性別 (男)・女
氏名	機構 太郎	西暦 2004 年 平成 16 年 5 月 5 日 (13 歳)	写真貼付欄 4.5×3.5cm (最近3ヶ月以内に 撮影したもの) 写真裏面に氏名を 記入
ローマ字表記	Kikou Tarou <small>パスポート情報と同じ表記にしてください。</small>		
本籍	東京 (都) 府・県	国籍 日本	
学校名	〇〇〇立	〇〇小学・(中)学	1 年生
ふりがな	とうきょうと しびやく	よよぎかみぞのちょう	
現住所	〒151-0052 東京 (都) 府・県 渋谷区代々木神園町3番1号		
連絡先	TEL : 03-1234-5678	FAX : 03-1234-5678	
	E-mail (保護者のもの) : abcd@123efghi.jp		
パスポート	<input type="checkbox"/> 持っている 有効期限 (年 月 日) <input checked="" type="checkbox"/> 持っていない		
特技 伝統芸能、スポーツ等			
次の項目について どちらかの <input type="checkbox"/> に✓を記入して ください	(1)自分で参加したいと思いましたが <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (2)自分の身のまわりのことは自分でできますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (3)海外に行ったことがありますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (4)テント泊をしたことがありますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (5)25メートル泳ぐことができますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (6)飛行機や船などを利用した長時間の移動ができますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (7)いつも飲んでいる薬がありますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (8)((7)で「はい」と答えた方) いつも飲んでいる薬について、決められた飲み方、飲む量を 自分で確認して飲むことができますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
この事業を知った きっかけについて <input type="checkbox"/> に✓を記入して ください	<input type="checkbox"/> 青少年教育施設 (施設名 :) <input type="checkbox"/> 青少年団体 (団体名 :) <input type="checkbox"/> ホームページ (団体名 :) <input type="checkbox"/> 朝日小学生新聞 <input type="checkbox"/> 朝日中高生新聞 <input type="checkbox"/> 友人、知人に聞いた <input type="checkbox"/> その他 ()		

裏面もあります。

応募の理由（本人記入欄）

なぜ「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」に参加したいと思ったのか、自分で書いてください。

なぜ参加したいと思ったのか
自分で書いてください。

（保護者記入欄）

平成29年 5月 10日

応募者

「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」の趣旨・応募資格を理解し、氏名：機構太郎の参加に同意します。

保護者氏名：機構一郎



応募者との関係：父

保護者連絡先	〒 151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号	
	TEL： 03-1234-5678	FAX： 03-1234-5678
	携帯電話： 090-8765-4321	
緊急連絡先	氏名： <u>機構次郎</u>	応募者との関係： <u>祖父</u>
	TEL： 03-9876-5432	FAX： <u>なし</u>
	携帯電話： <u>080-1230-4560</u>	

※申込書に記載された個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、機構の教育事業等に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。なお、活動中の様子を当機構の事業に関する報告書や広報・報道記事等に使用し、ホームページにも掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

平成29年度ミクロネシア諸島自然体験交流事業

参加申込書

平成29年 月 日現在

ふりがな	生年月日		性別 男・女
氏名	西暦 平成	年 月 日 (歳)	写真貼付欄 4.5×3.5cm (最近3ヶ月以内に 撮影したもの) 写真裏面に氏名を 記入
ローマ字表記	パスポート情報と同じ表記にしてください。		
本籍	都・道 府・県	国籍	
学校名	小学 ・ 中学		年生
ふりがな			
現住所	〒 都・道 府・県		
連絡先	TEL :	FAX :	
	E-mail (保護者のもの) :		
パスポート	<input type="checkbox"/> 持っている 有効期限 (年 月 日) <input type="checkbox"/> 持っていない		
特技 伝統芸能、スポーツ等			
次の項目について どちらかの <input type="checkbox"/> に✓を記入して ください	(1)自分で参加したいと思いましたが (2)自分の身のまわりのことは自分でできますか (3)海外に行ったことがありますか (4)テント泊をしたことがありますか (5)25メートル泳ぐことができますか (6)飛行機や船などを利用した長時間の移動ができますか (7)いつも飲んでいる薬がありますか (8)((7)で「はい」と答えた方) いつも飲んでいる薬について、決められた飲み方、飲む量を 自分で確認して飲むことができますか		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
この事業を知った きっかけについて <input type="checkbox"/> に✓を記入して ください	<input type="checkbox"/> 青少年教育施設 (施設名 :) <input type="checkbox"/> 青少年団体 (団体名 :) <input type="checkbox"/> ホームページ (団体名 :) <input type="checkbox"/> 朝日小学生新聞 <input type="checkbox"/> 朝日中高生新聞 <input type="checkbox"/> 友人、知人に聞いた <input type="checkbox"/> その他 ()		

裏面もあります。

応募の理由（本人記入欄）

なぜ「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」に参加したいと思ったのか、自分で書いてください。

（保護者記入欄）

平成29年 月 日

応募者

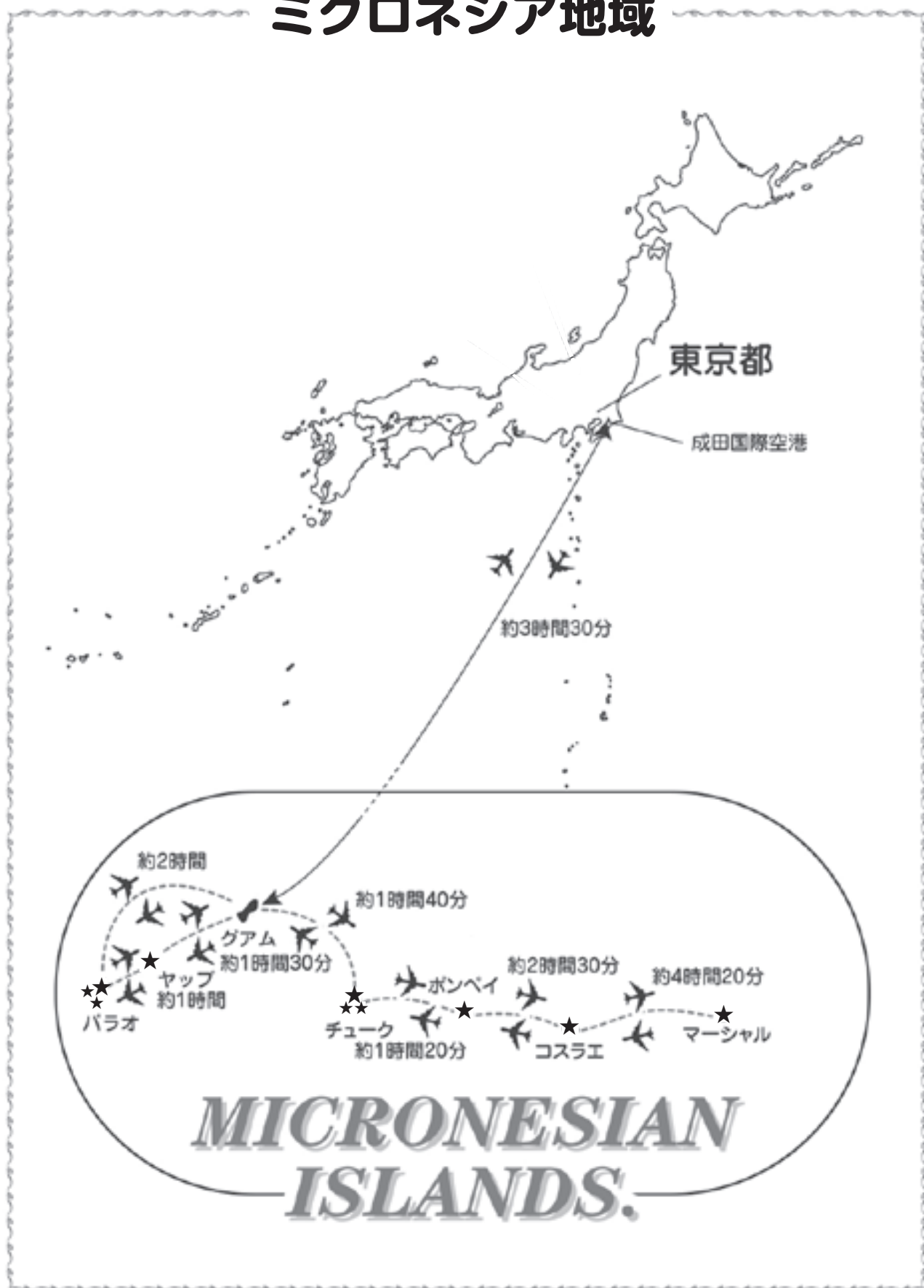
「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」の趣旨・応募資格を理解し、氏名：_____の参加に同意します。

保護者氏名： _____ 印 応募者との関係： _____

保護者連絡先	(〒 _____)	
	TEL :	FAX :
	携帯電話 :	
緊急連絡先	氏名 :	応募者との関係 :
	TEL :	FAX :
	携帯電話 :	

※申込書に記載された個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、機構の教育事業等に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。なお、活動中の様子を当機構の事業に関する報告書や広報・報道記事等に使用し、ホームページにも掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

ミクロネシア地域





National Institution For Youth Education

独立行政法人 **国立青少年教育振興機構**

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3 番 1 号
<http://www.niye.go.jp/>